

登録コード	A3596412	開講年度	2026				
授業科目	専攻研究					担当教員	保坂 毅
英文授業名	Thesis Research						
単位数	5	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	
備考						備考	教員内線電話：2318（分野名：生物工学）
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
2022Aカリ，2021Aカリ，2020Aカリ，2019Aカリ							
【2022年度以前カリ対象】専門的な知識や研究能力を修得している					1. 微生物に関する先端技術および最新研究に関する知識を修得し、その考え方を理解できるようになる。 2. 微生物を対象としたバイオテクノロジーに関する技術開発の歴史を知り、バイオテクノロジーの発展に貢献した技術や研究に関する知識を修得し、その考え方を理解できるようになる。 3. 産業上有用な微生物を対象としたバイオテクノロジーに関する基礎的な知識や技術を習得する。 4. ゼミ活動に積極的に参加し、プレゼンテーション能力やディスカッション能力を涵養する。 5. 上記4項目の取り組みにより、社会で活躍するための主体性と豊かな発想力、粘り強さを身に付ける。		
【2022年度以前カリ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					1. 微生物に関する先端技術および最新研究に関する知識を修得し、その考え方を理解できるようになる。 2. 微生物を対象としたバイオテクノロジーに関する技術開発の歴史を知り、バイオテクノロジーの発展に貢献した技術や研究に関する知識を修得し、その考え方を理解できるようになる。 3. 産業上有用な微生物を対象としたバイオテクノロジーに関する基礎的な知識や技術を習得する。 4. ゼミ活動に積極的に参加し、プレゼンテーション能力やディスカッション能力を涵養する。 5. 上記4項目の取り組みにより、社会で活躍するための主体性と豊かな発想力、粘り強さを身に付ける。		
2026A3編（24A），2025A3編（23A），2024Aカリ，2023Aカリ							
【2024年度以前カリ対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					1. 微生物に関する先端技術および最新研究に関する知識を修得し、その考え方を理解できるようになる。 2. 微生物を対象としたバイオテクノロジーに関する技術開発の歴史を知り、バイオテクノロジーの発展に貢献した技術や研究に関する知識を修得し、その考え方を理解できるようになる。 3. 産業上有用な微生物を対象としたバイオテクノロジーに関する基礎的な知識や技術を習得する。 4. ゼミ活動に積極的に参加し、プレゼンテーション能力やディスカッション能力を涵養する。 5. 上記4項目の取り組みにより、社会で活躍するための主体性と豊かな発想力、粘り強さを身に付ける。		
【2024年度以前カリ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					1. 微生物に関する先端技術および最新研究に関する知識を修得し、その考え方を理解できるようになる。 2. 微生物を対象としたバイオテクノロジーに関する技術開発の歴史を知り、バイオテクノロジーの発展に貢献した技術や研究に関する知識を修得し、その考え方を理解できるようになる。 3. 産業上有用な微生物を対象としたバイオテクノロジーに関する基礎的な知識や技術を習得する。 4. ゼミ活動に積極的に参加し、プレゼンテーション能力やディスカッション能力を涵養する。 5. 上記4項目の取り組みにより、社会で活躍するための主体性と豊かな発想力、粘り強さを身に付ける。		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	A3594312「専攻研究Ⅰ」を参照して下さい。						
(5)授業計画	A3594312「専攻研究Ⅰ」を参照して下さい。 最後の授業回に授業アンケートを実施する。						
(6)自主学習の指針	A3594312「専攻研究Ⅰ」を参照して下さい。						
(7)成績評価の基準	A3594312「専攻研究Ⅰ」を参照して下さい。						
(8)事前事後学習の内容	A3594312「専攻研究Ⅰ」を参照して下さい。						
(9)テストやレポートの予定	A3594312「専攻研究Ⅰ」を参照して下さい。						
(10)成績評価の方法	専攻研究専攻研究の論文と専攻研究発表会での研究発表の内容に加え、「（１）授業のねらい」，「（２）授業の概要」，および「（３）授業計画」の欄に掲げた事項の『達成度』並びに研究・セミナーへの『取り組み姿勢』，日常の『生活態度・学習態度』を総合的に判定し，以下の基準で成績評価を行います。 ・評価基準〔評語（点数）〕：秀（90-100）、優（80-89）、良（70-79）、可（60-69）、不可（59以下）						

(10)成績評価の方法	
(11)質問、相談への対応および連絡先	A3594312「専攻研究Ⅰ」を参照して下さい。
(12)履修上の注意	A3594312「専攻研究Ⅰ」を参照して下さい。
【教科書】	使用しません。
【参考書】	必要に応じて関連文献等を指定します。